

TOTO

床排水便器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

安全のために必ずお守りください

- 施工前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

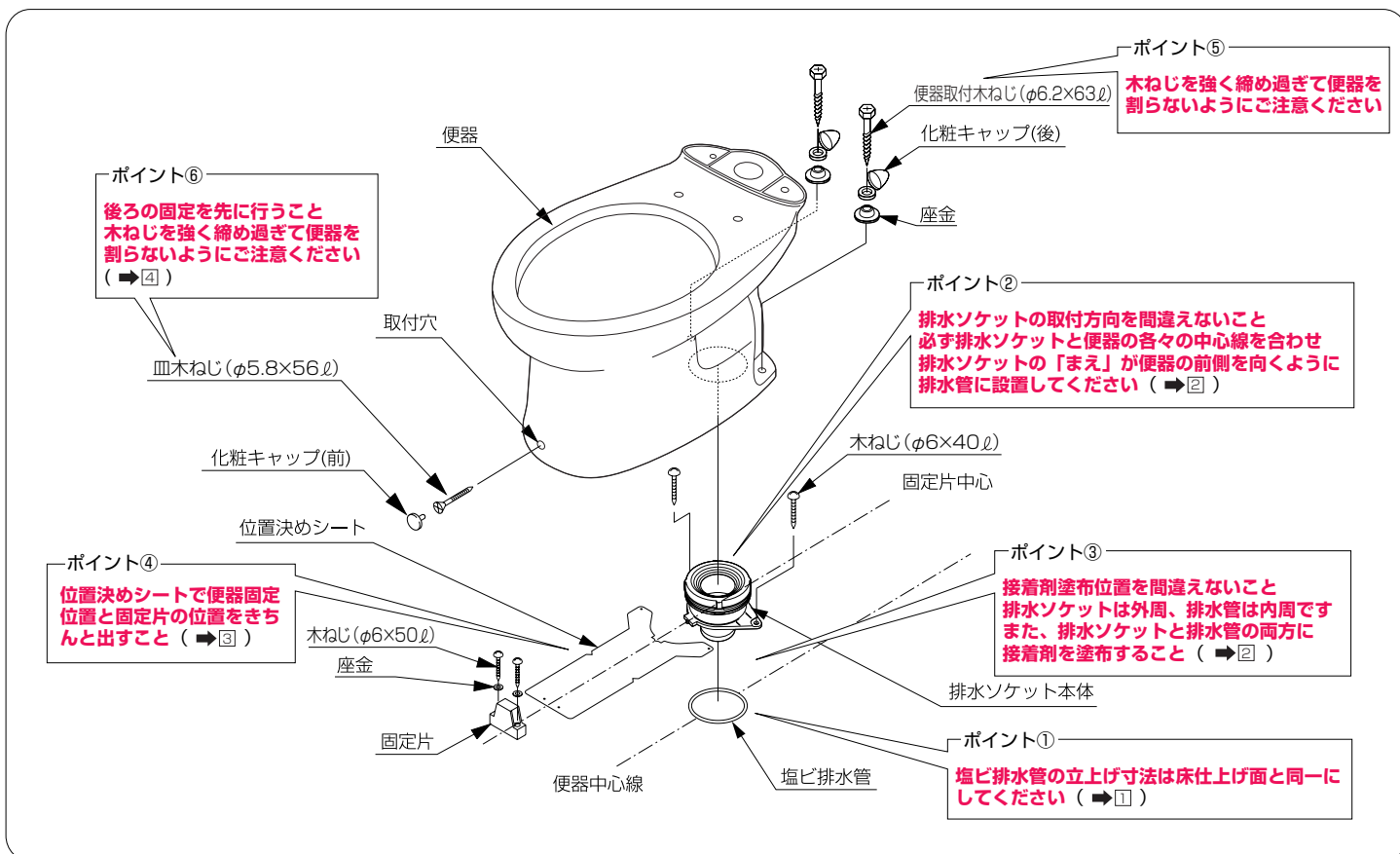
表 示	意 味	表 示	意 味
	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。

注 意	
	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する

2 同梱部品の確認 (梱包を開梱し、下表を参照して確認してください。)

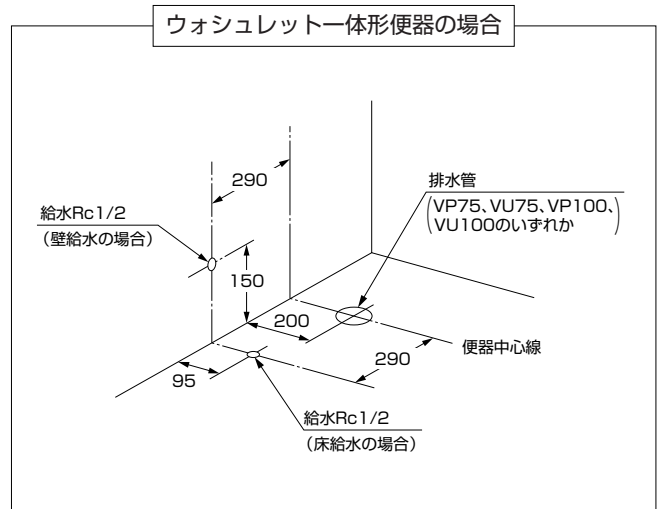
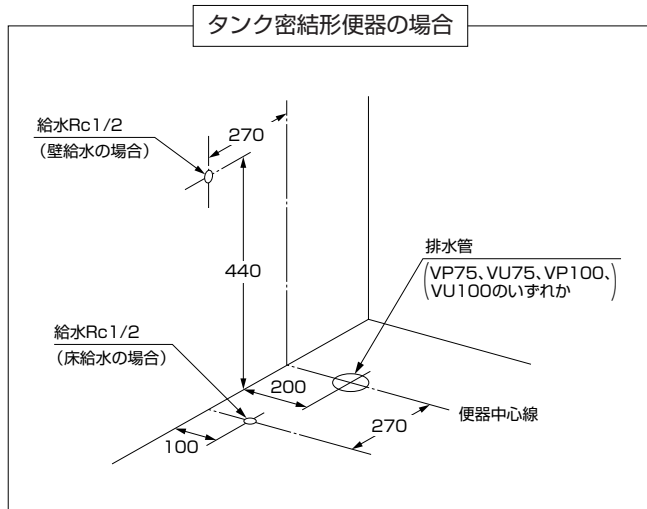
名 称			個数	略 図	備 考
便 器			1個		
排水ソケット本体 (ゴムジョイント付き)			1個		・ 補修品番 HH02031
アダプター (VU75, VP100, VU100用)			3個		
固 定 金 具	固 定 片	固定片	1個		・ 補修品番 HH04033
		位置決めシート	1個		
	ね じ 袋	皿木ねじ φ5.8×56ℓ	1個		
		木ねじ φ6×40ℓ (排水ソケット用)	2個		
		木ねじ φ6×50ℓ (固定片用)	2個		
		座金 (固定片用)	2個		
	施工説明書		1枚	本 紙	
化 粧 キ ャ ッ プ 袋	化粧キャップ (前)		1個		・ 補修品番 H260
	化粧キャップ (後)		2個		・ 補修品番 T53DN
	便器取付木ねじφ6.2×63ℓ (六角木ねじ)		2個		
	座金		2個		

3 各部の名称と施工のポイント



① 給水・排水位置の確認

■施工前に、給水取り出しおよび排水管が所定の位置にあることを確認してください。
取り付けるタンク部品によって給水取り出し位置が異なりますのでご注意ください。

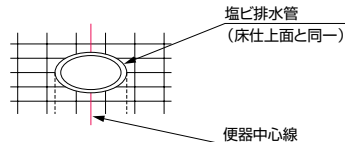


⚠ 注意



■塩ビ排水管の立上げ寸法は床仕上げ面と同一にする

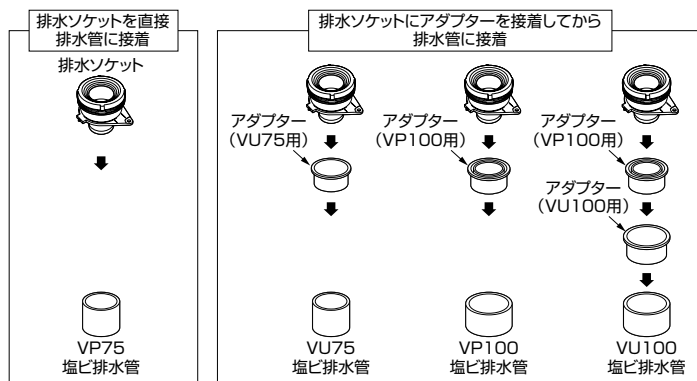
排水管が床仕上げ面より飛び出ると、ソケットが突き上げられ固定が不十分になります。床仕上げ面より2mm以下にしてください。



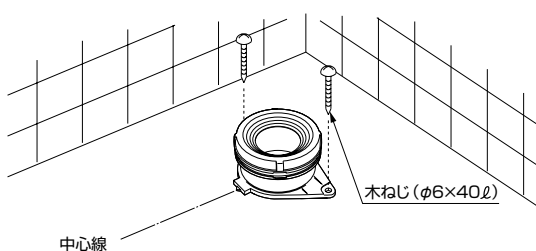
② 排水ソケットの接着と固定

①排水管がVP75以外の場合は、アダプターを塩ビ用接着剤で排水ソケットの接続部に接着してください。

※排水ソケットと排水管の接続部に塩ビ用接着剤を十分塗り、排水ソケットの「まえ」が便器の前側を向くようにして排水管に押し込んでください。



②排水ソケットの固定穴に木ねじを入れ、2カ所を確実に締めてください。



⚠ 注意



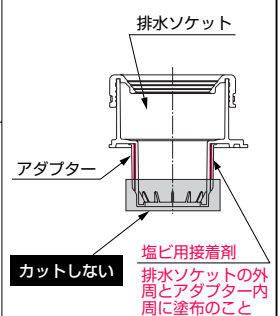
■排水ソケットの先端部はカットしない

排水ソケット先端をカットしてしまうと洗浄不良の原因となります。



■排水ソケットとアダプターは塩ビ用接着剤で接着する

接着剤の塗布面は汚れを取り除き、排水ソケットとアダプターの両方に接着剤を十分塗布してください。接着が不十分だと漏気・水漏れのおそれがあります。

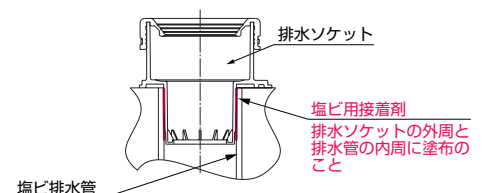


■排水管のバリ、汚れは必ず除去する

■一度接着すると、手直しができません

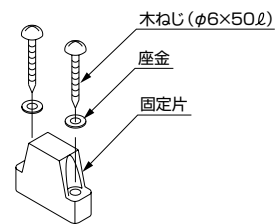
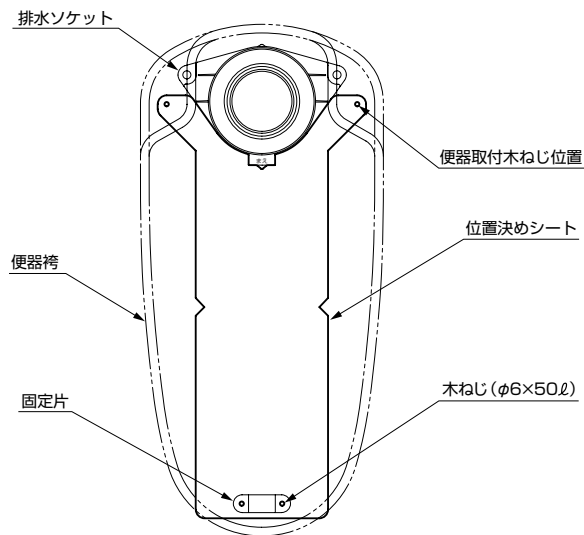
■接着剤は排水ソケットと排水管の両方に十分塗布する

接着剤の塗布位置を間違えたり、片側のみ塗布したりすると漏気・水漏れのおそれがあります。



③ 便器の位置決めと固定片の位置決めおよび取り付け

- ①排水ソケットの外形に位置決めシートを合わせてください。
- ②便器取付木ねじの位置をけがいてください。
- ③固定片取付木ねじの位置をけがいてください。
- ④位置決めシートを取り外し、けがいた木ねじの位置に下穴（4カ所）を床にあげてください。
※φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。
- ⑤固定片を座金・木ねじで2カ所確実に固定してください。
※座金を入れて、確実に木ねじを締めてください。



④ 便器の取り付け

- ①便器排水口周辺のごみや汚れを取り除き、排水口を排水ソケットに差し込んでください。
- ②便器の後ろ側の取付穴（2カ所）を便器取付木ねじで締め付けて床に固定してください。
※座金と化粧キャップの順番・向きを間違えないこと。（➡図）
※締め過ぎて便器を割らないように注意してください。
- ③便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込んでください。
※最後の締め増しは、手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

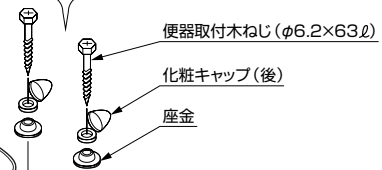
⚠ 注意



便器後部の固定を必ず先に行う
前側の固定を先に行うと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から水漏れするおそれがあります。

手順1

便器取付木ねじを締めてください。
締め過ぎて便器を割らないように注意してください。

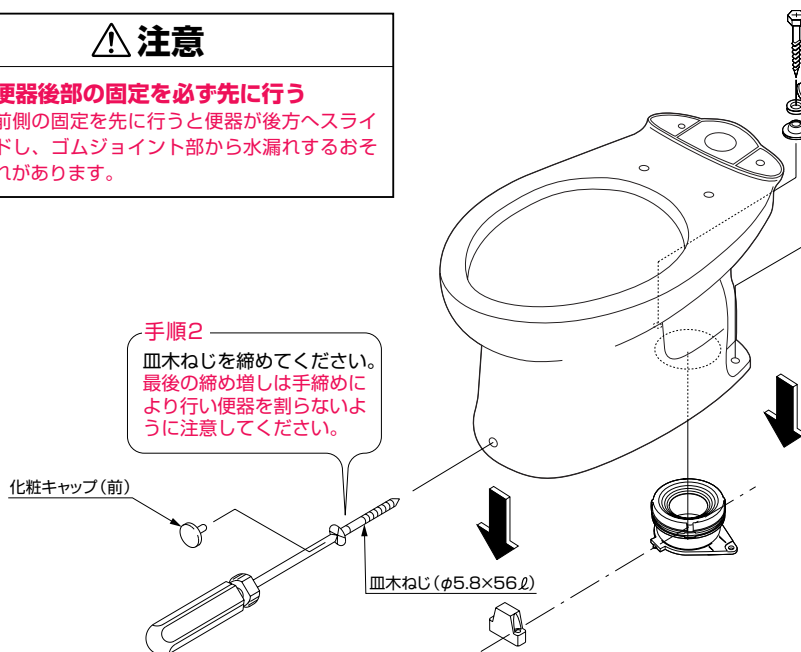


手順2

皿木ねじを締めてください。
最後の締め増しは手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

化粧キャップ (前)

皿木ねじ (φ5.8×56ℓ)



⑤化粧キャップ付きねじの固定

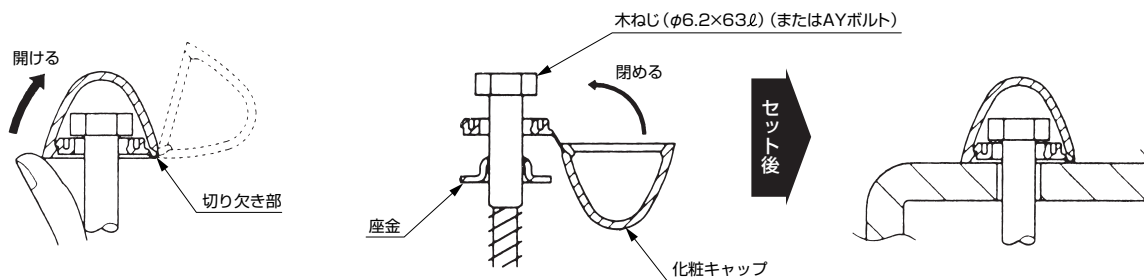
化粧キャップの取り付け

①最初に化粧キャップを開けてください。

開け方は、ねじを手で持ち、切り欠き部をよけて化粧キャップの下部を矢印の方向に指で押し上げてください。

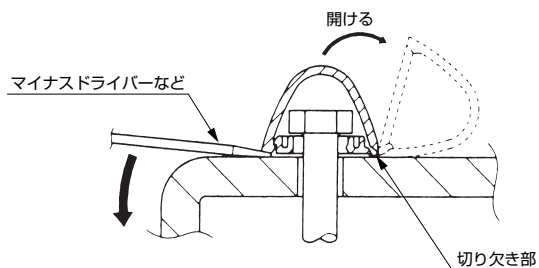
②ねじを取り付ける前に、化粧キャップと座金の順番、向きを確認し、間違えないよう取り付けてください。

③ねじを取り付けたあとは、化粧キャップを矢印の方向に曲げて、「パチッ」と音がするまで押し込んでください。



化粧キャップの取り外し

①施工後にねじを外すときは、マイナスドライバーなどを使用し、化粧キャップの切り欠き部をよけて下部に差し込み、矢印の方向に押さえて開けてください。



⑥タンクの取り付け

■タンクの取り付けに当たっては、タンクに付属の施工説明書に従ってください。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

■結露水や小水が便器と床のすき間に浸入すると、床の腐りやにおい発生の原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシーラントを塗布することをおすすめいたします。

